

TOPICS

地域の子は地域で育てます
 お客様紹介：Remake Studio M's 様
 社長が薦める今月の一冊
 今月のクイズ：新米プレゼント

「地域の子は地域で育てます」

((株)給食雲南様社)

株式会社給食雲南様の社会人教育の一環として、山根社長が上記のテーマで講演をさせていただきました。



熱弁をふるう、山根社長

私たちが仕事に誇りを持ち、やる気を高め、その結果おいしい給食を作り子供たちからおいしい給食をありがとうと言ってもらえることで、社是が生きていくんだと思った。

野菜を提供する人、献立を考える人、給食を作る人、食べる人で私たちの四方ヨシができあがると思う。これからもこの四方ヨシで頑張っていこう。(三刀屋センター S様)



熱心に聴講される従業員の方々

山陰という人口の少ないところでも、都会に負けないくらい頑張っている企業があると実感しました。

田舎というのは、地域で子供を育てているので、人間的なつながりが都会よりも強く、住みやすい場所だと感じます。自分は何のために生きるのか、仕事するのか、家族のため、子供のため…考えさせられました。(大東センター I様)

人の縁を大切にし、自分のためではなく、世の中が良くなるためというところに共感した。何をしても何のためにするのかの動機付けがしっかりしていれば頑張れると思う。(木次センター S様)

何のために仕事をするのか？

株式会社給食雲南様は、社是「安全・安心・信頼ー地域の子は地域で育てます」は、雲南市の「市民と行政の協働のまちづくり理念」に基づき、地域と共に繁栄する会社です。

本誌エコス通信で紹介する「社員への手紙」等で、「周りから、お客様から素晴らしいと言われる社員と会社になる」に共感いただきました。皆様が仕事に誇りを持ち、地域の子供の健やかな成長を見守ることが地域貢献となるのです。

「子供たちが健康に育ち、笑顔がみたい」「美味しいといってもらいたい」子供たちの元気な笑顔が活力となり、勇気付けられます。地域のお役に立つことで、地域にとって、なくてはならない会社になるのです。

地域の宝である子供たちの成長を優しく見守り、安心・安全・信頼へとつなげていこうではありませんか！

(長野)

お客様紹介

株式会社松本油店
Remake Studio M's 様

〒683-0047

鳥取県米子市祇園町2丁目32番1

TEL 0859-36-2211

FAX 0859-36-2212

<http://www.mabr.jp>



店舗全景

あなたに笑顔届けたい

昭和4年、石油製品の販売を柱として松本油店が創業され、その後、お客様の求められるものを業として発展させ、現在に至っています。主な営業種目は、サービスステーション部門、石油製品の卸・小売部門、プロパンガス部門、包装資材部門、住宅設備機器、リフォーム・建築部門、農業部門と多彩です。

「松本油店に任せてよかった」と笑顔で言っただけのように、つねに知識と技術を高め、付加価値の高い商品をお客様に提供できるよう、日々研鑽です。

本年5月に誕生した、「Remake Studio M's」は、洗車、ボディコーティングに特化し、併せて車検、一般整備の専門店です。コーティング技術資格者1級4名、自動車整備2級資格者1名が在籍し、お客様に満足していただける商品をお届けしています。お勧めのコーティングは、当店オリジナルの「M's コーティング」です。ダイヤモンドに迫る深いツヤを保ち、水シミが防止できます。汚れにくくなり、2年間ツヤを保つことができます。



スタッフの生田様（写真左）と宮崎主任。冷房のきいた作業場で、能率がアップし快適です。お客様に喜んでいただくと、うれしい達成感があります。（生田様）

塗りムラがでないよう、細心の注意を払っています。スタッフ皆仲が良く、楽しく仕事をさせてもらっています。（宮崎主任）



店内を一段と明るく
してくれる、上田様
（写真左）と大野様。

お客様の要請があれば、いつでも駆けつけ、お客様にとって、「安全・安心・快適・便利」と納得していただける提案をしてみたいです。お客様の笑顔を見ることが、最高の喜びにつながり、社員のやりがいと自信につながっていきます。地域にとってなくてはならない存在になります。

「今後は、洗車を中心に、ボディケアと一般整備・車検の2本柱で、トータルケアを目指します。ボディコーティングは自分たちが納得してお客様に提供しているので、きっとお客様に満足していただけます。是非お試しください。」と柳原店長から力強いお言葉をいただきました。（長野）



「今日も仕事にいきいたいな」と皆が思えるように、職場環境作りに気を遣っておられます。スタッフ間のコミュニケーションは抜群で、モチベーションも上がります。左写真は柳原店長。

出雲本社工場の緊急点検

先日広島県北広島町の産業廃棄物処分場の油水分離施設で硫化水素が発生し、作業員が中毒を起こす事故がありました。

それを受けて、7月28日当社を管轄する出雲保健所から現地確認に来社されました。対応は安原常務、木村リーダーと私の3人で行いました。

油水分離施設を確認後、当社の取組として

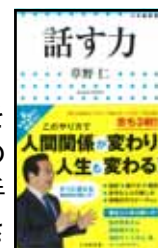
- ・携帯型の硫化水素濃度、酸素濃度測定器の設置
- ・発生した場合の中和剤の設置
- ・水質チェック用のpH試験紙の設置

を確認して頂きました。

当社は、発生する廃油はほとんどが使用済み潤滑油（性状はアルカリ性）であり、硫化水素の発生の可能性は非常に低いと説明をして理解して頂きました。

今回の硫化水素の発生事故は『対岸の火事』としてみるのではなく、『改善の機会』と考えて、油水分離施設のみならず、当社の他の業務についても硫化水素による影響を考えていきたいと思います。（木村憲）

『話す力』を読んで



この本を読んで、「話し方を変えれば人生が変わる、自分の話し方一つで、いくらでも相手との関係を深めることができる」本当にそうなのかと思いました。

今の時代は、コミュニケーションの手段が携帯電話やメールなど多様化しています。だからこそ、基本的な、「話す」「聞く」力が求められているのではないだろうか。会話を楽しめるようになれば進んで人に会いたくなり、知らない人とのコミュニケーションも楽しめるようになり、結果的に仕事や家庭や人生はもっと楽しくなります。

私はコミュニケーションの第一歩は、挨拶をして相手との良い関係を築くことと考えます。第一印象は、後々まで残るので、挨拶はとても大切だと思います。

(松本)

中村天風 潜在能力開発講座に参加

本講座は、天風教義を一日で学ぶもので、今回は、1名が参加し、真剣に集中して講義を受けました。

命ある限り、現在、生きている間は生きていることに感謝し、有意義で価値高い人生を送らなければなりません。天風のいう「心身統一法」は命を支える心と体を積極化することで人間が本来持っている潜在能力を発揮させる、幸福で充実した人生をつくりあげることができる具体的な方法です。

心の積極化法として次の4つのポイントをまとめました。

1 潜在意識の浄化

意識していない領域が大きい。考える素材の良し悪しで思考が決まる。暗示をかけることで浄化していく。言葉・文字・行動・現象など潜在意識の中に入ってくる。インターネットは危ない媒体で、潜在意識を壊してしまう。

プラスの暗示で、心の倉庫の掃除をする。

積極的思考の訓練

- ①内省検討…プラスかマイナスか自問自答する。三物なかれ（怒・怖・怨）
- ②暗示の分析 ③対人態度の積極化

- ④取り越し苦労は禁物 ⑤正義の実行。

観念と身体の実験

二人一組になり、一人が寝て、もう一人がその人の上半身を起こす実験を行った。羽のような体と鉄の塊のような体では、実際のその重量が違って感じられた。

精神集中法

- ①意識を明瞭に ②意識分散させない。
- ③全て真剣に取り組む。何をすることも気をこめる。

潜在能力開発の体験談

大久保講師の体験談を伺った。技術士の国家資格を取得するという、強い信念を持ち続け、見事合格された。その根源は、「私は技術士になる」という強い信念を持ち続け、心を強く積極的に保った。志を高く持ち、積極的な人生を送ること。その体験談に裏打ちされた、心強く、楽しい講座でした。

私も明日から、「信念が強くなる」と言い聞かせ、前向きに進んでいきます。

(長野)



美しいふるさとを守る

・周りから、お客さまから素晴らしいといわれる社員と会社になる・

社長 山根久志

私たちは創業して42年経ちました。今エネルギーサポート事業部が直面する問題点は、1、競争の激化 2、原料の発生量の減少。同時にメンテナンス事業部の問題点は、施設の急激な減少があります。

しかしこのように需要が減少し、競争が激しくなる現象は、何も私たちだけに限ったことではなく、過去の歴史を遡（さかのほ）ると、どんな事業でも起きています。身近い例では、以前店がたくさん賑わっていた商店街で、残念ながら多くの店がシャッターを閉めた。反面大手資本の大型ショッピングセンターとコンビニだけは賑わっている。

これが資本主義経済の厳しい現実です。特にこれから人口減少と少子高齢化がもっと進めば、需要の減少は今まで以上に厳しく、かつ速いスピードで迫ってきます。その上大手企業はこのような小さい市場でも、全力で攻めて、勝とうとします。

私たち中小企業は、大手企業と同じ土俵でまともに戦ってはいけません。私たちの価値を高めることに集中する。その価値とは、お客様とこの地域にとって、価値が高いことを意味します。

例えば使用済み潤滑油の収集で考えます。お客さ

まがいつでもオイル交換ができるように、タンクを常時カラにする。オイルを入れやすいタンクに改良する。付近をいつもきれいにする。異常があれば、24時間即時対応し、お客さまに安全と安心という価値をさしあげる。

そして地域から収集したオイルが原料となって、Sオイルとして地域内の新しいエネルギーにリサイクルされ、地域内の経済活動に貢献する。それもJIS規格に適合した産業用燃料として、私たちが品質管理をし、自信をもってお届けする。その上、以前の重油より燃費が向上したと喜んでもらえる、省エネルギー改善をご提案する。

このように原料として出す人、使って喜ぶ人、そして私たちも喜ぶを回す。しかもこの山陰だけでサイクルを回し、この地域の経済に貢献し、この地域も良しの四方良しを目標とする。これが目指すべき新しい価値です。

この考えは、メンテナンス事業部も全く同様です。私たちは新しい価値をご提案して、「美しいふるさとを守る」ことのお役に立ちます。

私はこう考え、こう実行します

- 【安原】お客さまを正面に見て、お客さまのお役に立つことを徹底して考え、実行に移します。
- 【松下】お客さまに満足して頂ける対応をする。
- 【河上】お客さまから要望があれば即対応。
- 【岸本】この地域で喜んで頂ける価値とは何か、考える。
- 【榎並】お客さまに安心していただける様な提案営業活動を行います。
- 【山口】私はSオイルを使って喜んで頂けるようにお客さまと信頼関係を築きます。
- 【木村】トラブルのないSオイルをつくり続ける。
- 【吾郷】お客さまと、私たちの幸せのために新しい価値を提案します。
- 【大國】発想を豊かにもって挑戦することを意識する。
- 【木村憲】「新しい価値を見つける努力をする」
- 【岡田】お客さまが安心して使用できるように日々の点検の精度を高めます。
- 【横地】年々、減少傾向にある使用済み潤滑油を確保するため、日々の自分のやるべき目標を達成できるよう

- 努力します。
- 【松本】付加価値のある作業を心掛けてお客さまのお役にたちます。
- 【高橋】私は、お客さまにとってどう“ふるさとを守る”を形にして提案していくか考え行動します。
- 【恩村】お客さまの声を素早く担当者へ伝えます。
- 【小村】分離槽という油が外部に出ない為の設備の清掃の大切さを今以上に知ってもらえるよう努力する。
- 【植尾】お客さまに少しでも喜んでもらえるサービスをします。
- 【長谷川】地域から必要とされる社員になります。
- 【藤原拓】私はお客さまが安心して使っていただける廃油タンクを製作します。
- 【金森】美しいふるさとを全力で守ります！
- 【安達】お客さまの要望を聞いて応えられるよう勉強していく。
- 【野々村】お客さまの希望に合うように素速い対応をします。
- 【藤原】私は、まわりの事を考えて確認してから作業します。
- 【清水】私は、美しいふるさとを守るを考え行動して行きたいと思えます。

- 【田中】仕事を通して、美しいふるさとを守ります。
- 【宮北】自分にしか出来ない価値を出せるように努めます。
- 【松浦】お客さまに安心を与える電話対応を心掛ける。
- 【石川】安全作業の徹底に心掛けます。
- 【石橋】お客さまに、喜んで使ってもらえる商品を出し、お役に立つようになる。
- 【中村】現場にて、整理・整頓・清潔・清掃・安全（KY）を徹底し、安全作業が出来る様に、常にチェックして作業を行います。
- 【鎌田】安全、安心、使い易い容器道具を改良製作する。
- 【足立】私は、お客さまから頂くお電話に、誠実な対応をすることを心掛けます。
- 【藤田】お客さまが安心できるような電話対応を心がけます。
- 【三原】報・連・相（ほうれんそう）をきちんとし、ミスやトラブルがないようにします。
- 【長野】お客さまに求められるエコス通信を目指す。

地域情報

松江シティスポーツクラブに協賛します

松江シティスポーツクラブ（サッカー）に協賛し、ウェアスポンサーになりました。ウェアはトップチームの選手とスタッフが練習や試合前に着用するものです。（下記写真参照）

年までには、Jリーグ昇格を目指している地元チームを応援しましょう。

（長野）

松江シティスポーツクラブより写真を提供していただきました。



「どうしても帰りたところ」

ここ最近、地球の気象環境が変わったせいか、日本列島の各地で“ゲリラ豪雨”とか“竜巻”などが発生して、大きな災害をもたらしています。

例年のように台風もやってきており、日本上陸を目前にした台風11号の影響で、すでに暴風雨になっていることもあります。

そんな最中にお盆の帰省ラッシュが始まり、各交通機関が動かなくなることを心配する家族連れも多いことと思います。

今日のニュースで、羽田空港から高松へ帰省する母子がインタビューに答えていました。「台風の影響で欠航するかもしれないが、飛行機がダメなら陸路でも帰りた」と母親が答えていました。高松は既に台風の影響で天候は悪化しており、これから上陸する地域なのに、それでも心配だから早く帰りた、と言うのです。

“そこまでして帰らなくても”と思うのは私だけでしょうか。

ふるさとから離れている人は、危険とわかっていても帰りたと思うのでしょうか。みんながそんな気持ちになれるように、今ここに暮らしているわたしたちが地域のために、私たちにできることで、お役に立つことが必要であると思ったインタビューでした。（安原）



ゴーヤの緑のカーテンが出来、見た目にも涼しくなりました。西日をかなり遮断できるようになり、西日の差し込みが優しくなりました。もちろん、ゴーヤはとても美味しく頂きました。（大國）

元氣の出る言葉

中村天風師

『感謝の念のない人間は不幸である』

何をする場合でも、現在恵まれている自分を感謝しなければなりません。慎ましやかに感謝の念をもって生きるようになれば、どれだけ人生のスケールが大きくなるでしょうか。側から見ても、辛かろう苦しかろうと、思われるようなことでも、本人がうれい・ありがたいと考えれば何でもありません。こころの持ちようです。

（長野）



今月の花

オクラの花は一日で閉じてしまいます。控えめな姿が愛おしく感じられます。



社長が薦める今月の一冊

京セラ フィロソフィ

素晴らしい人生への指針、
ゆるぎない経営への道標

稲盛和夫著 サンマーク出版刊



「創業するやいなや、さまざまな問題に直面しました。悩んだ末に私が思いついたのが『人間として何が正しいのか』と自らに問い、正しいことを正しいままに貫いていくことでした。

(p-1) 」

私も創業するとすぐ、難問がふりかかりました。その時に幸運にも私の前に師匠が現れ、「越えられない壁は与えられない。だから勉強しなさい。」と教えられました。その時すすめられた稲盛さんの著書に、赤線を引きながら読み、学びました。

いまこの本を読み始めてみると、「生き方」がやさしく、かつ情熱をこめて書いてあります。例えば「(仕事は) 地味な努力の一步一步の積み重ねがあって初めてできる。(p-111) 」

おもわず稲盛さんの説得に惹かれ、やる気が湧いてきます。(山根)

今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡しただけでも結構です。正解者の中から抽選で1名に**新米5kg**を差し上げます。クイズの締切は8月末です。奮ってご応募下さい。



Q：今夏の高校野球は、
第〇大会で、優勝校はどこでしょう？

先月号の答は、「ブラジル、5回」でした。米子市加田様が当選です。おめでとうございます。

応募用紙 (答)

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

蔵書新着情報

- ・京セラ フィロソフィ 稲盛和夫 サンマーク出版
- ・伝説の外資トップが説く 働き方の教科書
新将命 ダイヤモンド社
- ・伝説の外資トップが説く リーダーの教科書
新将命 ダイヤモンド社
- ・ユニ・チャーム 共振の経営「経営力×現場力」で世界を目指す 高原豪久 日本経済新聞出版社
- ・熱く生きる 天野篤 セブン&アイ出版
- ・おおきな木 シェル・シルヴァスタイン
あすなろ書房
- ・かしこいさかなはかんがえた
クリス・ウオーメル 徳間書店
- ・日経TRENDY2014年8月号 日経トレンド編集部
日経BP社
- ・エコノミスト 2014年5/27号 毎日新聞社
- ・週刊ポスト 2014年6/27号 小学館

「君に成功を贈る」(中村天風)を購入希望の方は、弊社までお知らせ下さい。在庫数が少ないため、出版局から取り寄せてお届けします。

本代は¥1,800+税(税込1,944円)です。

編集後記

新しい会社のロゴマークが決まり、ホームページもリニューアルされました。それに伴って、弊誌エコス通信のタイトルもリニューアルいたしました。すっきりとシンプルになりました。

弊誌は、弊社社員はもとより、お客様、取引先企業様、地域住民の方にお送りしています。この四方にヨシを目標として、地域に貢献できるように内容を充実していきたいと思っております。さらに、お客様と私たち、さらにお客様同士のつながりができ、共に元気になって成長できたらと思っております。今後ともよろしく願いたします。(長野)



発行：690-0025 島根県松江市八幡町796-20
TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472

山陰興業(株) ECO'S通信編集部長 長野
E-mail :h.nagano@e-skk.co.jp

印刷：授産センターよつば 印刷係

ホームページリニューアル (<http://www.e-skk.co.jp>)

山陰興業蔵書本をお貸しします

本誌で紹介した蔵書本を、広く皆様にお貸しします。

営業マンや当編集部に遠慮無くお申し付け下さいませ。